

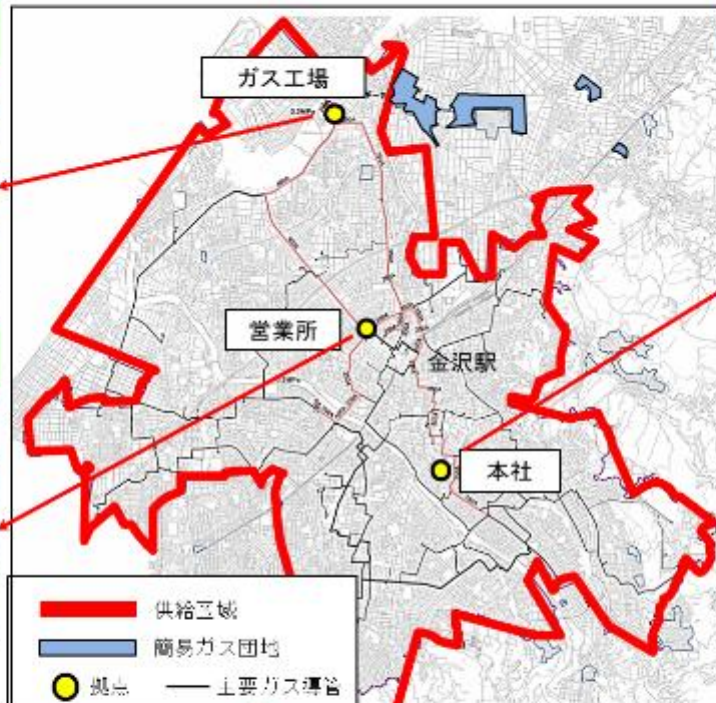
都市ガスの概要

金沢エナジーは、金沢市・野々市市内に埋設した約1,500kmの導管を通じて約6万戸のお客さまに都市ガスをお届けしています。

ガス工場
[港エネルギーセンター]



営業所[金沢駅西オフィス]



緊急指令[本社]



発電所の概要

発電管理[本社]



金沢エナジーは、5か所の水力発電所で、一般家庭40,000戸分、金沢市内の約20%の家庭で使用する電力量に相当する発電をしています。



エネルギーを
もっと新しいサービスで。
金沢エナジーの誕生です。

私たちは「金沢エナジー株式会社」です。※愛称は「EGK」

ごあいさつ

このたび、2025年6月17日開催の定時株主総会ならびに取締役会におきまして、代表取締役社長に就任いたしました。

2022年4月に金沢市企業局よりガス事業・水力発電事業を譲り受けてから3年が経過し、いよいよ企業としての真価が問われる年となります。

2025年度は、野々市市中心部へのガス供給インフラ設備の拡大、会員ポータルサイトの稼働によるお客さまサービスの拡充などを重点施策に掲げております。

当社の経営理念「エネルギーでつくる地域の未来 ～地域を守り、地域に愛され、地域と成長し続ける～」を基に、ビジョン「100年続く地域密着の総合エネルギー企業」を目指し、安全・安心、安定供給を前提に、地域の発展に貢献してまいります。



代表取締役社長 手崎 裕之

経営理念・ビジョン

地域を守り、地域に愛され、地域と成長し続ける存在として、安定的な事業運営を通じ市民の豊かな暮らしと地域の発展を支え、エネルギーを通じ地域の未来をつくります。

地域の皆さまから信頼され、地域の皆さまのご期待に応える事業を展開し、地域の皆さまと共に「100年の歴史を引き継ぎ、次の100年続く企業」を目指します。

経営理念

エネルギーでつくる地域の未来 ～地域を守り、地域に愛され、地域と成長し続ける～

ビジョン(ありたい姿)

「100年続く地域密着の総合エネルギー企業」に

ありたい姿の実現に向けた3つの基本方針

- ①安定供給・保安の確保（市民の皆さまから信頼いただく）
- ②低廉な料金と魅力あるサービスの展開(市民の皆さまのご期待に応える)
- ③積極的な地域貢献の実施（市民の皆さまとともに成長する）

会社概要

会社名	金沢エナジー株式会社 ※愛称はEGK	事業内容	都市ガス事業 （製造・供給・販売） 発電事業（水力発電） 小売電気事業 等
代表者	代表取締役社長 手崎 裕之		
所在地	【本社】 金沢市下本多町六番丁11番地 （金沢電気ビル1F） 【金沢駅西オフィス】 金沢市西念1丁目2番1号 【港エネルギーセンター】 金沢市湊3丁目6番地	主要株主	北陸電力株式会社 48.0% 東邦ガス株式会社 43.0% 金沢市 3.0% 株式会社北國銀行 2.0% 株式会社北國新聞社 2.0% 松村物産株式会社 1.0% 小松ガス株式会社 1.0%
TEL	0570-001874（コールセンター）		
URL	https://kanazawa-ge.co.jp/		
設立	2021年 5 月13日		
資本金	3,200百万円	協力会社	北菱電興株式会社 米沢電気工事株式会社
従業員数	144名 ※2025年4月1日時点		

設備概要

ガス設備		発電設備	
ガス製造能力 (日量)最大	空温式 180,000m ³ 温水式 300,000m ³	発電能力 (水力)	・ 上寺津発電所 16,400kW ・ 新辰巳発電所 6,200kW ・ 新寺津発電所 430kW ・ 新内川発電所 8,000kW ・ 新内川第二発電所 3,000kW 計 34,030kW
球形ガスホルダー 容量	5,000m ³ × 2 基		
ガス本支管延長	約1,500km		
L N G使用量(年間)	約 3 万トン		

当社サービス内容

- ガス衣類乾燥機を使用するお客さまにとってお得な家庭用衣類乾燥機契約「ふんわりぷらん」をはじめ、「定額あんしん修理サービス」、1ドリンク定額制サービス「NomTok」、「ガス機器リースサービス」等のサービスを提供しています。
- 2023年6月から犀川上流で発電した電気「金沢でんき」の販売を開始し、さらに2024年4月から、当社として初めて野々市市内における都市ガスの供給を開始しました。
- これからも「エネルギーでつくる地域の未来 ～地域を守り、地域に愛され、地域と成長し続ける～」の経営理念に基づき、地域の皆さまへ新たなエネルギーの選択肢を提供してまいります。